



Hinosato READY

日の里防災士の会

～ 設立趣意書 ～

令和8年1月10日

日の里防災士の会

日の里防災士の会 設立趣意

私たち日の里防災士の会は、日の里地区に暮らす住民の生命と財産を守るため、「災害による被害を最小化すること」を第一の目的として結成します。また、日の里防災士の会は防災士の有資格者で構成され持続的な活動として機能することを目的としています。

この設立趣意を「Hinosato READY」という言葉に込め、これからの防災活動に対する心構えを示したいと考えます。

READYとは、準備（心構え）ができている状態

- R Resilience**（回復の心構え）
災害に備え、被害を減らし、早く立ち直れる準備をする心構え
- E Education**（学びの心構え）
防災知識を身につけ、地域で共有し、学び続ける心構え
- A Action**（行動の心構え）
訓練や備蓄を習慣にし、日常で防災を実践する心構え
- D Drive**（推進の心構え）
仲間と協力し、防災活動を前に進め、継続する心構え
- Y Yourself**（主体の心構え）
あなた自身が防災に取り組み、地域を守る心構え

日の里防災士の会 組織体系について

近年、地震・台風・豪雨などによる自然災害は頻発し、その被害は甚大なものとなっています。行政による公助は重要ですが、初動の限界があることは明らかであり、私たち一人ひとりが自ら備え（自助）を強化し、地域で助け合い（共助）を深め、行政や関係機関との連携（協働）を図ることが、地域防災力を高める唯一の道です。

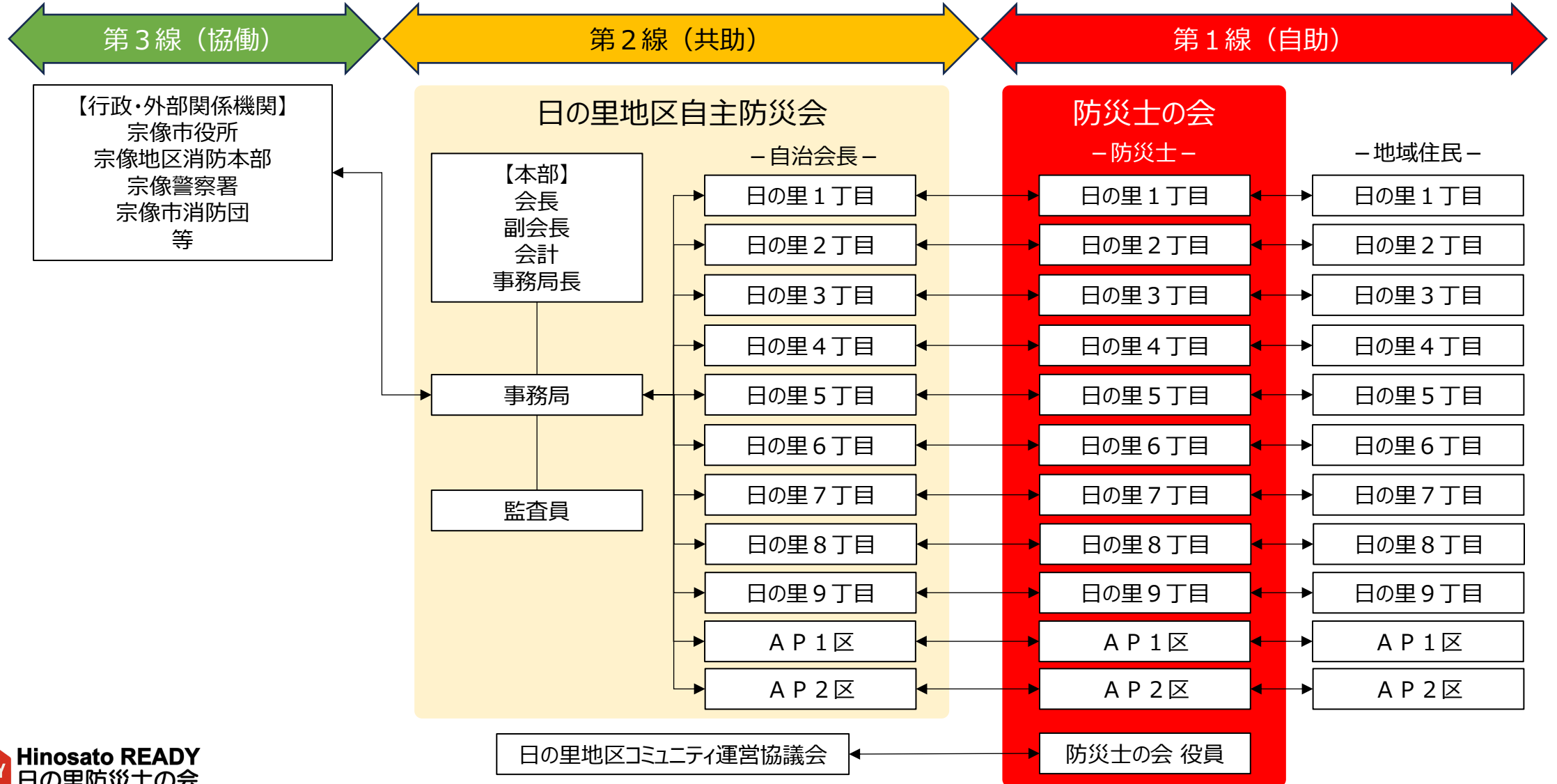
日の里防災士の会は、この考え方を「リスクディフェンスライン（危機管理の防衛線）」に基づき整理し、3層で被害を最小化する仕組みを構築します。

日の里防災士の会 会員相互の交流と一人ひとりのスキルアップによる地域防災力の向上に努めます。

リスクディフェンスライン（危機管理の防衛線）

- 第3線：
市役所や消防団、消防署等との協働（協働）
役割：宗像市地域防災計画の策定 及び 各地区との協議
- 第2線：
日の里地区自主防災会による防災（共助）
役割：日の里地区防災計画の策定・評価 及び 宗像市への上申
- 第1線：
各家庭・住民、日の里防災士の会による防災（自助）
役割：日の里地区防災計画の実行

リスクディフェンスライン（危機管理の防衛線）



日の里防災士の会 がやること

【方針】

日の里地区防災計画に従い具体的に計画実行を行います。

- 地区の防災点検（危険箇所の把握、改善提案）
- 防災訓練、防災教育、啓発活動の実施
- 要配慮者支援体制の整備
- 自助・共助の促進を目的とする情報収集・提供
- 行政・関係機関との連携・協力（主に防災士の会 役員）
- その他、本会の目的達成に必要な活動

日の里防災士の会 が必ずしもやらなくてよいこと

【方針】

日の里防災士の会は平時の活動であり、災害発生時には日の里地区自主防災会の指示において災害対策活動を実施します。

- 災害発生時の救助活動、ボランティア活動
- 災害発生時の見回り、点検確認
- 災害発生時の避難所への訪問、手助け
- 災害発生時の要配慮者の支援活動
- 行政、外部関係機関への連絡

- 防災士の会の目的は、災害に備え準備をすることにあります。
- 災害が発生した際の活動は、安全を確保できる場合にのみ個人の判断で行ってください。防災士の会として救助活動等の義務を負うものではないことをご理解ください。原則、危険を伴う救助活動は、行政・消防団などの常日頃から救助活動の訓練をしている機関によって行われるものです。
- 各自の判断による共助を止めるものではありませんが、災害時に地域住民から求められることに対して防災士の会として必ずしも応える必要は無いことをご理解ください。
- 自分自身 及び 家族に対する自助を最優先に考え冷静な行動を取ってください。

日の里防災士の会 がやること（具体的な活動例①）

【日の里地区防災計画】

災害発生時に炊き出しを行う

【日の里防災士の会のやること】

いつ：（地震発生から3日後）

どこで：（各町内の公園）

誰が：（各自治会組長）

何を：（豚汁100人前）

どのように：（サニードの里店にて材料購入）

予算：（各自治会にて全額負担）

を具体的に決めてマニュアル化する。

そして作成したマニュアルを災害時に迅速に参照できるように各公民館に配置する。

日の里防災士の会 がやること（具体的な活動例②）

- 普段の生活の中で気づいた事を共有する
危険な場所を見つけたら写真に撮って防災士の会のLINEグループで共有する
- 良いアイデアが浮かんだらみんなで話し合っって具現化する
災害時に断水したらどうする？
→事前に井戸のある家を調査しておき断水時に水を提供していただく
けるように交渉しておく
- 防災訓練の実施
実際に各自治会の公園で炊き出しをやってみる
- 各自治会長と密に連携を取る
各自治会長が交代した時でも防災活動が途切れることないように引き継ぎをする
- 避難行動要支援者名簿の登録を推進する

